



小中一貫教育だより

鳥栖市立旭小学校
鳥栖市立麓小学校
鳥栖市立鳥栖西中学校

No. 31
R3. 7. 20

「三訓」
挨拶・時間・清掃



西中校区三校の保護者の皆様、地域の皆様には日頃から、小中一貫教育にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、各校の行事もなかなか思うように開催できていません。それでも西中校区の子どもたちは、それぞれに工夫しながら過ごしています。

本年度からは鳥栖市の小中学校の児童生徒全員にタブレット型PCが配付され、ICT教育がぐんと身近になってきました。今後は自宅にもPCを持ち帰って学習することもあります。ぜひこの機会にインターネットの正しい使い方についてもご家庭で話し合ってください。

コロナ禍の中で、この夏はオリンピックをはじめ様々な行事が計画されていますが、感染症には十分気をつけて欲しいと思います。自分たちだけでなく、周りの人への配慮を忘れないで行動する「思いやりの夏」を過ごしてください。

【学力向上推進地域指定事業】

令和3年度・4年度の2年間、鳥栖西中学校校区3校は佐賀県より「学力向上推進地域指定事業」の指定を受けました。これは西中校区三校の連携教育を中心に、家庭や地域の皆様にもご協力をいただきながら、子どもたちの学力向上と学校生活の充実を目指すための取り組みです。

【7月8日（木）小中一貫教育3校交流授業研究会】

小中連携教育の「自ら学び続ける児童生徒の育成 ～主体的・対話的で深い学びを核とした小中一貫教育～」を共通テーマに今年も3校それぞれに校内研究を進めています。

今回は、西中と麓小の先生も参加し東部教育事務所の梶原先生を講師に迎えて旭小の授業研究会（6年生・特別活動）を開きました。「小学生でもこんなに話し合いができるのか。」「中学校でも取り入れたい。」などの意見も出されました。



各学校の子どもたちの様子

1学期の子どもたちのがんばりの様子です。夏休みのお子さんとの会話の材料にしてください。

麓小学校	旭小学校	鳥栖西中学校
<p>第2回代表委員会では秋の大運動会について話し合いました。「ブロック全員で心を一つに力を合わせて優勝をめざしてほしい」という提案理由に沿って、テーマや応援について活発な意見交換が行われました。すでに6年生は各クラスで、運動会についての活動をどんどん進めています。どんな大運動会になるか楽しみです。</p>  <p>今年は地域の方からカブトムシの幼虫をたくさん頂き、全クラスで飼育しています。幼虫→さなぎ→成虫になっていく様子を日々観察することができました。無事に成虫になった朝には、クラスで歓声が上がっていました。休み時間には、飼育ケースをのぞき込んだり、時には手に取って遊んだりする児童の姿が見られます。</p>	 <p>今年も全校児童が一堂に会して集会活動ができません。毎年恒例の集会委員会を中心とした「平和集会」もオンライン形式での実施となりました。子どもたちも放送での集会に慣れてきたようでアナウンスも資料提示も随分上達し、教室で視聴している児童も、集中して参加していました。</p>	<p>【教科「日本語」の授業紹介】</p> <p>1年生はプレゼンテーションの授業で、準備から発表まで班で協力して取り組みました。それぞれに工夫を凝らし、元気いっぱいに発表しました。</p> <p>2年生は川柳に挑戦しました。個性あふれる川柳をいくつかご紹介します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プール前 わろうとしたよ 腹筋を ・鐘が鳴る それと同時に 目がさえる ・すべり落ち 水筒へこんで 僕へこむ ・大丈夫 その自信は どこからか ・背が高く 頭上注意 ばあちゃんち <p>どのクラスも秀作が多く、佐賀新聞の文芸欄の川柳に投稿中です。入選できるといいですね。</p> <p>3年生は「室礼」の授業で、七夕飾りを行いました。学級に1本ずつ笹を準備し、思い思いの願い事を書きました。中央廊下に並んだ七夕飾りが風に揺れて、一時の涼を感じます。日本の大切にしたい風物詩の一つです。</p> 

